

いつでもどこでもハイ・ビット/ハイ・
サンプリング・レート音源を安定再生!192kHz,
24ビットもOKx86系NUCで作る
Linux ネットワーク・オーディオ

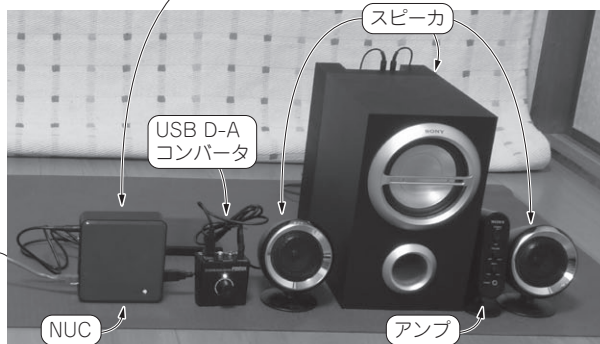
宮本 健一

音楽コンテンツ・センタ(MPDクライアント)、楽曲ファイルの収納場所で、Voyage MPDに楽曲の再生を要求する。MPDクライアント用のソフトウェアとして、Windows用にGnome Music Player Client、Android系タブレット用にMPDroidを使った



(a) リビング

ローカル・オーディオ・プレーヤ(NUC+Voyage MPD)。Voyage MPDは音楽コンテンツ・センタに音源ファイルを取りに行き、USBから出力する。NUC(DCCP847DYE, インテル)には、Voyage MPDがインストールしてあり、192kHz、24ビットなどの高精細音源を再生可能



(b) 子供部屋

写真1 x86系の手のひらコンピュータ“NUC”を使って高精細音源ネットワーク・オーディオ実験システムを構築

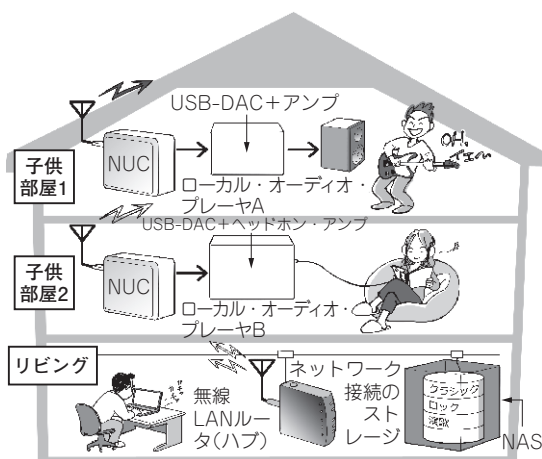


図1 音源データを1カ所に集中させて各自が聞きたい場所で再生する

本章では、インテル社の小型PC規格NUC (Next Unit of Computing) でネットワークPCオーディオ(写真1)を楽しんでみたいと思います(図1)。使用し

たNUCは、デュアルコアCPU Celeron 847 (1.1GHz) を搭載したロー・エンド・モデル用のベアボーン・キット(DCCP847DYE)です。このシステムの上で、音声再生用のLinuxディストリビューション「Voyage MPD」を動かします。Voyage MPDとは、PC/AT互換機で動作し、組み込み用途で使われるコンパクトなLinuxディストリビューション「Voyage」に、MPD (Music Player Daemon) という高音質の再生機能を組み込んだ音楽再生アプリケーション・ソフトです。

実験システムのあらまし

● 各ハードウェアの役割

図2にネットワーク・オーディオ実験システムの構成を、表1に基本仕様を示します。

次の四つのハードウェアを組み合わせで構成します。

- (1) NAS (Network Attached Storage) 機能とMPDクライアント機能をもたせたWindowsノート・パソコン(音楽コンテンツ・センタと呼ぶ)